

# 雪センターのサービスと会員の活動

## 雪センターのサービス

- 1 機関誌「ゆき」の配布 年4回
  - ① 国の施策・方針・動向の理解（中央省庁関係部局の施策・方針、国出先機関の活動実態）
  - ② 自治体・関係機関の実態の把握（県、市町村、民間企業、経済団体の活動、意見、認識）
  - ③ 現状・課題・意見・要望の表明（会員の活動実態紹介、課題の提示、意見・要望表明）
- 2 メールによる情報の配信 毎日適宜配信
  - ① 雪関係情報（降雪状況、被害状況、緊急情報、見通し・積雪状況、予想、通達）
  - ② 総合行政情報（国の情報、法令、予算、制度、施策、審議会、各計画）
  - ③ 統計情報（建設投資、工事受発注状況・見込み、労務資材需給動向）
- 3 ホームページによる情報提供
  - ① 雪関係業務情報（法令・国の施策・予算、各機関の雪対策の計画・体制、データ、技術資料）
  - ② 雪の現況情報（降雪量、積雪深、予報・警報、過去の記録、都道府県別雪の量、）
  - ③ 道路の現況情報（路面状況、交通規制、ライブカメラ、地域・道路種別状況）
- 4 ホームページによる会員活動の全国紹介
  - ① 自治体会員の地域活性化策（振興計画、地域の産業、特産物、観光、名所、イベント）
  - ② 民間企業会員の地域での貢献（業務内容、活動実績、事業量、保有技術、地域貢献表彰）
- 5 雪関係の会議・研究会への参画機会の提供
  - ① 会員の経験・体験、研究成果を発表
  - ② 幅広い知見を吸収
- 6 地方自治体の活動支援（雪対策協議会の活動、要望の実現）
  - ① 会員相互の情報・意見交換（各県協議会、全国協議会）
  - ② 会員の意見・要望の提起と集約（要望の提出、要望案の調整、要望書作成、決議）
  - ③ 団結・協力して国・関係機関へ説明・要望（要望団の関係機関への説明）

## 会員が直面する深刻な課題

- ① 気候変動・記録的現象による 局地・集中降雪 異常豪雪
- ② 急速な少子高齢化・過疎化による 住民の自助対応力低下
- ③ 住民の連帯弱体・要求高度化による 行政依存拡大
- ④ 担い手の高齢化・経営環境悪化による 弱体化
- ⑤ 自治体の財政制約と負担増大による 対応の限界

## 会員の活動

雪センターから情報の提供を受け  
会員相互で情報交換・意見交換を行い、  
会員が連携・協力して、  
住民生活の安全、地域の発展に取り組んでおります

# 雪センターのサービスの概要

## 1. 機関誌「ゆき」の配布

機関誌「ゆき」は、雪の情報誌として、雪関係者の必読の書となっています。

### 発刊回数

年4回発刊

### 執筆者と情報の内容

国土交通本省を始めとする国の機関、

国の施策・方針・動向、審議会、考え方・基準・指針、雪対策の取組のあり方、  
国の出先機関(整備局、開発局)

地方自治体会員(県・市町村)、

実施体制・対応状況、活動内容、基準・水準、関係機関との連携・協力、課題、  
民間企業会員、各種団体、研究機関

実施体制・対応状況、活動内容、受託業務の実態、地域への貢献、意見・要望

**特集号** 毎回、関心のある事柄、直面している課題等について特集を組んでおります。

### 平成29年度

- 110号 計画的、効率的な雪対策
- 109号 住民要望と雪対策 制約条件と限界
- 108号 連携と協力による雪対策
- 107号 少子高齢化と雪対策

### 平成28年度

- 106号 情報と雪対策
- 105号 気候変動と雪対策
- 104号 住民の理解と協力による雪対策
- 103号 雪対策の担い手の活動と確保

### 平成27年度

- 102号 雪国の魅力と活力
- 101号 雪による事故と災害
- 100号 機関誌「ゆき」100号記念
- 99号 雪対策最前線

### 平成26年度

- 98号 雪国を支える研究・技術・調査
- 97号 財政制約下での雪対策
- 96号 地域内連携と地域間連携による雪対策
- 95号 除排雪の担い手の確保と育成

### 平成25年度

- 94号 気象情報と道路交通確保
- 93号 雪国の活性化
- 92号 社会・経済の変化と雪対策
- 91号 冬期交通と住民生活の確保

### 平成24年度

- 90号 冬期道路交通の確保
- 89号 平成23年度の豪雪と今後の取組

### 配布先

#### 雪センター会員

県政令市 (16)	320部	市町村(208)	604部	民間企業(68)	136部
社団・財団等(20)	120部	個人(20)	20部	計	1,200部

#### 会員以外の購読機関

国交省整備局・開発局(7)	67部	研究機関その他	16部	計	83部
---------------	-----	---------	-----	---	-----

## 2. メールによる情報の配信

メールアドレスを登録頂いた会員に、各種の情報を、適宜提供しています。

### 情報の内容

雪関係情報に、総合行政、情報統計情報を加えた3本立てで、広く自治体の運営や、民間企業の経営に役立つ情報も配信しています。

### 配信回数

	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度
雪関係情報	90	94	84	87	113
総合行政情報	60	152	169	220	384
統計情報	0	66	45	62	65
合計	150	312	298	369	562

### 各情報項目

#### (1) 雪関係情報

降雪・積雪 予想・見通し、降雪量。積雪深気象：注意報・警報 注意喚起  
雪対策：連携・協力体制、支援活動、共助・ボランティア活動、技術開発  
防雪害：災害発生予測・警戒、防災態勢強化通知 通達、危険発生の周知、被害状況  
地域振興：克雪・利雪、地域活性化策、観光・資源・名産・イベント

#### (2) 総合行政情報

国土交通行政、審議会、白書 予算、法令、制度  
計画 各種整備計画、地域計画、都市計画、土地利用、地域活性化、観光  
事業実施 入札契約方式、積算、建設業育成、生産性向上、コスト縮減、人材確保  
技術開発、研究体制、新技術の導入・活用  
河川・水資源、道路・交通、下水、住宅  
防災・国土保全、予測、未然防止、災害対応・災害救助、復旧  
環境対策、資源管理、施設の更新・維持管理、監視システム

#### (3) 統計情報

国土交通月例経済 建設総合統計 建設投資、  
建設労働需給調査、主要建設資材需給・価格動向調査・需要予測、  
工事受発注状況・見込み、建設工事受注動態統計調査、建築着工統計調査、

### 配信先

雪センターにメールアドレスを登録して頂いた会員  
登録会員数 240 自治体会員の76%が登録

### 3. ホームページによる情報提供

雪センターが収集・整理した情報を、ホームページで情報提供しています。

#### (1) 雪関係業務情報

雪関係業務を行っていくに必要な情報を、提供しています。

- 【1】 法令・施策・予算
- 【2】 雪対策・防雪の計画                      雪対策基本計画、雪対策実施計画、  
除雪計画
- 【3】 雪対策への取組                          全般、除雪作業、路面对策、  
防雪・雪害対策、  
情報提供、  
雪対策技術  
雪対策の実績・記録
- 【4】 生活と交通の確保                      生活確保、  
雪対策における安全確保、  
道路交通確保
- 【5】 雪対策の連携・協力体制              雪対策の体制、関係機関相互の協力体制、  
他機関との連携、建設業者との協力関係、  
住民との協力体制、  
ボランティアとの協力体制、  
NPO 法人との協力関係
- 【6】 降雪・積雪の記録とデータ           過去の豪雪の記録、データの観測
- 【7】 調査研究技術資料                    調査報告書、  
技術基準・指針・マニュアル  
シンポジウム、セミナー
- 【8】 雪国の地域づくり・活性化
- 【9】 雪センターの活動の記録

#### (2) 雪の現況情報

全国、各地について、雪の状況についての情報提供  
現在の状況（降雪量 積雪深）、  
予報（降雪量）、  
警報・注意報（暴風雪、大雪、雪崩）

#### (3) 道路の現況情報

地区別 全国、7地方別、道県別  
道路種別 高速道路から市町村道  
ライブカメラによる状況、  
積雪状況、路面状況、気象情報、  
交通規制情報、視界

## 4. ホームページによる会員の活動の紹介

雪センターの自治体会員、民間企業会員が、住民生活の安全と地域の発展に貢献している姿を広く紹介しています。

### (1) 自治体会員の活動紹介

地方自治体会員が、雪国の恵まれた自然や資源の中で、創意と工夫により、特産物、観光、名所、レクリエーションやイベントなど、雪国の魅力を発揮した産業の振興、地域の活性化に取り組んでいる姿を紹介しています。

### (2) 企業会員の活動紹介

雪センターの会員である民間企業の、会社概要、事業実績、業務内容、活動実績、事業量、保有技術、表彰保有技術、受注業務等、雪寒地域における活動状況を紹介し、地域で果たしている重要な役割、地域の発展に貢献している姿を一般に幅広く認識してもらっています。

## 5. 雪関係の会議・研究会への支援・参画

積雪地域における雪対策や、雪国の地域づくりの施策等について、国、道府県、市町村及び関係団体等が中心となって、様々なシンポジウム、研究発表会、交流会等が開催されています。雪センターは、これらの活動に対して、主催者の一員、あるいは協賛者となって協力・支援を行うとともに、雪センター会員に適宜情報を提供して、発表者や講演者として、あるいは聴講者として積極的に参加して頂けるよう呼びかけております。

### ゆきみらい、ふゆトピア・フェア

毎年開催地を変えながら催されている「ゆきみらい」(東北、北陸地方で開催)「ふゆトピア・フェア」(北海道で開催)については、主催地方整備局、県、市とともに雪センターが、主催者の一員として、また実行委員会のメンバーとして、開催の準備、企画段階から運営に至るまで深く関与するとともに、発表論文の評価・審査にも当たっています。最近開催されたものは下記の様になっています。

平成29年度 ゆきみらい2018in富山 平成28年度 2017ふゆトピア・フェアin函館  
平成27年度 ゆきみらい2016in盛岡 平成26年度 ゆきみらい2015in長岡  
平成25年度 2014ふゆトピア・フェアin釧路 平成24年度 ゆきみらい2013in秋田  
平成23年度 ゆきみらいin金沢

北陸雪氷シンポジウム	主催	北陸雪氷技術研究会	3年に1回
雪シンポジウム	主催	日本雪工学会上信越支部と新潟県内市町村	
利雪・遊雪・克雪フェア	主催	小千谷市	
寒地技術シンポジウム	主催	(一社)北海道技術開発センター	

## 6. 地方自治体の活動支援（雪対策協議会の活動、要望の実現）

雪対策に取り組んでいる地方自治体は、相互に情報交換・意見交換を行い、連携協力して関係する国の関係機関に意見や要望を提出し、その実現を目指しております。雪センターはこのような地方自治体の活動を支援しております。

雪センターの208の市町村会員からなる全国雪対策連絡協議会の事務局を雪センターが勤めており、さらに全国13の道県に雪対策協議会が設置されており、それぞれ活動を行っています。

### (1) 各道県の雪対策協議会への支援

雪センターとしては、全国13の雪対策協議会に対して、活動に必要な情報を提供し、会員相互の情報交換・意見交換が円滑に進み、協力体制・連絡体制が確立できるよう連絡調整を行うとともに、活動に必要な支援金を配布しています。

また各道県の協議会の総会に参加し、直接情報提供と、意見交換・情報交換を行っています。

### (2) 全国雪対策連絡協議会の活動

各協議会における会員相互の活発な情報交換・意見交換によって出された意見・要望を集約したものを事務局である雪センターに提出して頂き、これらに基づいて全国協議会としての意見・要望としての要望書案を作成し、国等の機関と情報交換や事前調整を行っています。

このように、会員と国との間の情報交換と連絡調整をよりきめ細かく行う事により、国の機関に対する要望活動がより効果的に行われ、国の補助、支援の拡大や新たな施策の実現などとして、その成果が表れる事になります。

### (3) 全国協議会定期総会

全国雪対策連絡協議会定期総会は毎年7月に多くの会員が参加して開催されます。

国土交通省関係部局の来賓からは、最近の情勢等についての情報提供がなされています。

協議会の活動方針と国に対する要望書案について討議し、決議がなされます。

### (4) 夏の要望活動

定期総会において決議された要望書をもって、翌年度予算編成に係る雪対策促進要望を、総会参加者市町村長を含む多くの市町村幹部の参加によって、国土交通省幹部、関係部局等に対して行っています。事前に要望先と十分な連絡調整をしておりますので、要望先では直接面談して要望内容を説明し関係者の理解を得る事が出来ます。

### (5) 秋の要望活動

夏に引き続き秋にも、諸事情の変化も加味して、夏の要望書の内容を見直し、同じように要望活動を行っています。

### (6) 豪雪に対する緊急要望活動等の実施

降雪状況に応じて、緊急な事態が発生した場合には、実情説明資料と共に具体的対応策を求める要望書を作成し、関係機関に緊急要望活動を行っています。